

自己点検表

1. 教員個別表

フリガナ ナカジマ ミドリ 氏 名 中嶋 みどり	職 名 准教授 人間学部 心理福祉 学科	取 得 学 位 博士(心理学) (大学名) 広島大学 (取得年月) 2005年 3月
-----------------------------	-------------------------	---

2. 教育・研究業績表

(1) 過去5年間の教育業績

教育実践上の主な業績	年月(西暦)	概 要
学生の理解度を知る工夫	2012年4月～	<ul style="list-style-type: none"> ・リアクション・ペーパーの活用を以下の点から利用している。①学生の理解度を知り、それに合わせ、質問、誤解をフォローする説明、②自身の考えを比較的短時間で言語化する学習の機会、③有益なリアクションペーパーの内容を抽出し、配布することで、多様な学生の考え、感覚を知る機会としての学びである。平常点として評価に反映させている。 ・受講人数によるが、1人1人が心理臨床現場でどのように考え、行動・応答するかをホワイトボード、Jamboard などで個人の回答やロールプレイの実践をもとにした発見型学習とマニュアルによらない実践的な事例に基づく授業を行っている。

(2) 過去5年間の研究業績

I 研究活動						
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または発表 の年月(西暦)	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	共著者名 (共著の場合)	編者名と当該執筆 者数(編著の場合)	該当頁数
プレイセラピーから見た子どものこころの世界-初回面接を中心に-	単著	2019年3月	仙台白百合女子大学紀要 第23号			27-47
被爆者の人生を支えたもの-臨床心理士によるインタビューから-	共著	2018年11月	溪水社	被爆者の心の調査プロジェクト 一丸藤太郎・大澤多美子・倉永恭子・財満義輝・森田	被爆者の心の調査プロジェクト	3-45 290-334

				裕司		

翻訳						
翻訳書・翻訳論文等の名称	単訳 共訳	発行または発表 の年月(西暦)	発行所、発表雑誌 (巻・号数)等の名称	共訳者名 (共訳の場合)	監修者名と当該訳者 数(監訳書の場合)	該当頁数
学術研究発表						
発表テーマ			発表年月(西暦)	発表場所		
①The content analysis of A-bomb experience and psychological sequelae in Hiroshima A-bomb survivors.			2017年7月	RAI Amsterdam Convention Centre		
②The content analysis of A-bomb survivor's psychological meanings of telling A-bomb's experience throughout their lives.			2019年7月	モスクワ大学		
③広島原子爆弾被害者の人生			2019年8月	昆明		
④被爆地を離れた被爆者の伝承活動に関する探索的調査			2022年3月	オンライン		

II 所属学会		
学会名	役職	入会年月(西暦)
日本心理臨床学会		1998年
日本子ども虐待防止学会		2000年
日本発達心理学会		2000年
日本児童青年精神医学会		2014年
日本母性衛生学会		2003年
日本遊戯療法学会		2006年
宮城県臨床心理士会	大学教育領域倫理委員(2019年度~2020年度)	2018年

Ⅲ 研究費の助成を受けた研究(過去5年間)				
助成機関名	助成を受けた年度 (西暦)	助成プログラム	研究テーマ	助成金額 (円)
日本学術振興会	2015年度～ 2019年度		原爆被害者の人生にわたる心の傷と支え	2,080,000
日本学術振興会	2020年度～ 2023年度		原爆被害者の人生にわたる心の支え-被爆地を離れた人の一生も含めた検討-	1,690,000

3. 特記事項

2019.2.11 (財)日本臨床心理士資格認定協会 資格継続研修会:いのちの臨床(事例検討会) 宮城県臨床心理士会代表ファシリテーター (仙台国際センター)
2019年4月～2020年3月 宮城県臨床心理士会 大学教育領域 倫理委員